

## お取引のご案内

### リース料

リース料は1枚(本、個)につき1日当たりの価格です。  
リース期間が30日未満の場合は30日分のリース料を頂きます。(30日保証)

### 基本料

入在庫の荷扱い、及び点検整備にかかる費用です。

### 使用料

使用料=(リース料×数量×日数)+(基本料×数量)

### 減失料

紛失及び修理不能品の場合の料金です。

### 修理費

損傷の程度により修理費をご請求致します。

### 運賃

運搬費は、貴社のご負担です。

### 保証金

御契約時にお預かりします。

### 受渡し

受渡し場所は、弊社各リースセンター渡しとなります。  
午前 8時30分より 午後 4時 30分までです。

### 休日

日曜・祝日・第2、第4土曜日 (その他 弊社カレンダーによる休日)

\*上記以外の事項は、御契約書及び御見積書に基づきます。

## FAX コミュニケーション

お見積、ご注文をFAXでご依頼の際は、次のページをコピーして頂き、  
最寄りの各営業所にお送りください。

### 【FAX番号】

北近畿営業所	0773-48-1136
若狭営業所	0770-77-1823
敦賀出張所	0770-21-4480
京都事務所	075-931-7701

【HP】 <http://www.fic-group.com/>





## ご返却時におけるお客様へのお願い

無駄な運搬費を抑え、ご返却時間・待ち時間を短縮する為に以下の項目にご協力ください。

1

出荷時と同様、出来る限り区別梱包して下さい。



2

入荷時は全てリフトです。お手数ですがリフトでの積み降ろしがしやすいようにご協力ください。尚、番線等で各部材を緊結して頂けていない場合大変申し訳ありませんが、入荷頂いた方に荷降ろしをお願いすることがあります。



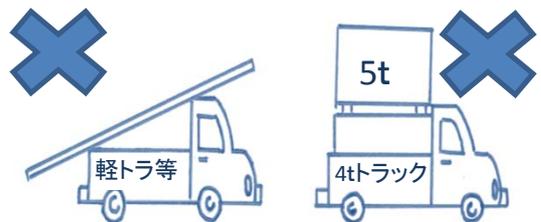
3

入場時間は8:30~16:30までです。出来るだけ時間に余裕を持ってお越しください。



4

出荷に関して、積載オーバーはもちろん車両の架台を著しく超えるものはお客様の安全上お断りさせていただきます。



5

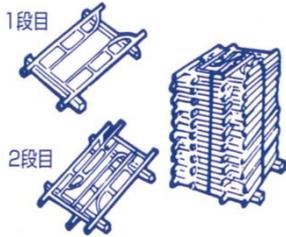
- 滅失・紛失トラブル防止の為、送り状または明細書を付けて下さい。
- 荷降ろし時及び運搬途中の荷くずれによる危険を防止するためにも、しっかりとした梱包方法で積み込んで下さい。
- 小物類は数えやすいようにしておいてください。
- ご返却の際、パイプ・プレス・手摺等は、サイズ別及び種類別で梱包をお願いします。
- 他社品は仕分けしておいてください。万が一他社品が混在していた場合はこちらで処分します。

## 梱包方法例

荷姿は納入時と出来るだけ同様に、必ず番線等で結束をお願いします。

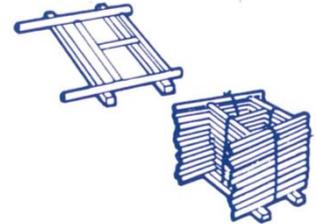
### ★鳥居型建枠

同じものを交互に20段積とし、1段目40枚にて番線で結束してください。



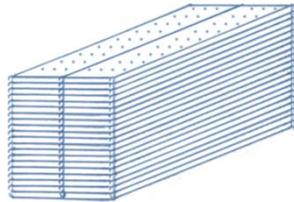
### ★梯子型建枠

同じものを同じ向きに積み上げ、20段20枚にして番線で結束してください。



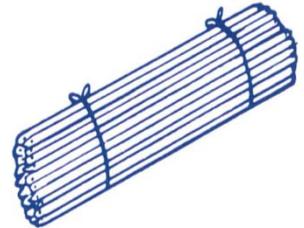
### ★鋼製布板

同じものを20枚2列で1梱包として結束してください。  
(一番下は裏返しをお願いします。)



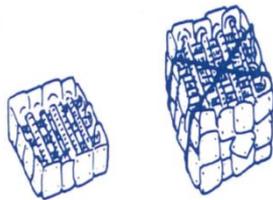
### ★筋交・手摺・手摺柱・パイプ部材等

長さ別、種類別に50本または100本で結束してください。  
(少数のものはあるだけで結構です。)



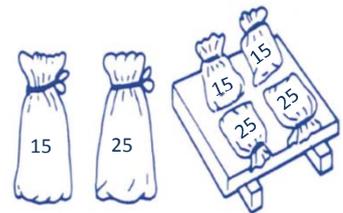
### ★ジャッキ・大引受

50本ずつプレートを外側に向けて積上げ、番線で結束するかパレット等、台の上に同様に積んでください。



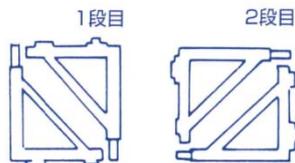
### ★ピン・クランプ等・小物部品類

同種類のものを15個または25個で袋詰めにしてまとめてください。  
尚、チェーンは5本ずつ袋詰めにしてください。



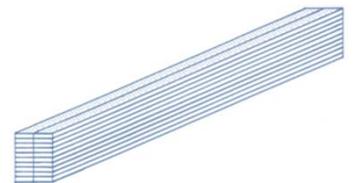
### ★伸縮ブラケット

同じものを図のように10段積みとして20本でひと縛りにしてください。



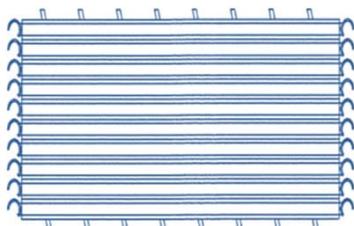
### ★足場板

同サイズの足場板を10段積みとして20枚でひと縛りにしてください。



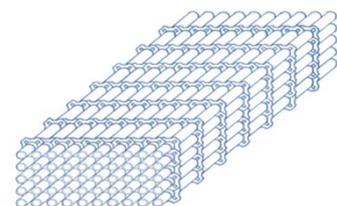
### ★階段

図のように10段積みまでで1梱包としてください。



### ★ミレニューム支柱

同サイズの柱を図のように5段10列で番線等で結束してください。



## 資材のお取扱い注意事項

### アルミ製品のお取扱いについて

近年お客様のニーズにより、「より安全で使いやすい商品を」とのお声から【アルミ製商品】の導入を積極的に進めております。

【アルミ製商品】は従来の【鋼製商品】に比べまして、非常に軽量で取扱いが容易であり、各種付加機能の付いた、より便利な商品であります。ただ、【鋼製商品】に比べ割高な商品であり、構造が複雑な部分や強度的に劣る部分があるというデメリットもあります。

現状では、【鋼製商品】に比べ、現場でのご使用で破損したり、修理が必要になるケースが多く見受けられます。

【アルミ製商品】のご使用に際しましてはそのお取扱いにご注意頂くとともに、当方の検収チェックの結果修理等必要な場合には、当社規定の【修理・滅失料】のご負担をお願いする事をご了承願います。

弊社では、お客様に安心して商品をお使い頂くため、また、お客様のご負担を軽減するため、商品の点検・整備の社員研修を実施し、修理が必要な場合も自社でパーツ交換を行うなど最大限の努力をしておりますので、どうかご理解、ご協力をお願い致します。

#### 《当社取扱いの主なアルミ製商品》



マキシムベース



法面2号



アルミ脚立



アルミ階段



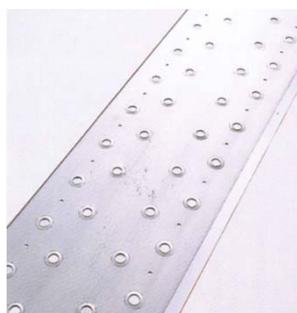
アルミ内階段



梯子一連



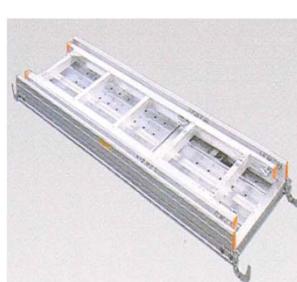
梯子二連



アルミ製足場板



アルミハッチ付布板



アルミハッチタラップ付布板



セフトパラペッターetc

## 資材のお取扱い注意事項

### 持送りわく(伸縮ブラケット)使用についての重要なお知らせ

#### 《事故事例》

過去に、持送りわく(以下、伸縮ブラケットと表記)の誤った使用により、伸縮ブラケット本体とクランプを固定するボルトが破断し、落下する事故が発生しました。

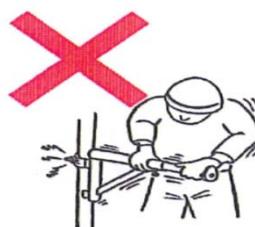
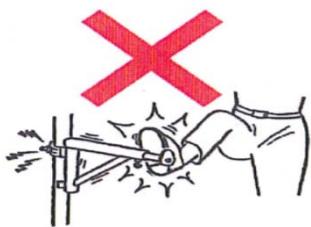
今後、このような事故を再発防止するために、下記の注意事項の徹底をお願い致します。

### 伸縮ブラケット使用時の注意事項

- ① 伸縮ブラケットを水平移動される際には、必ず、クランプのボルトを適切に緩めてから行って下さい。

クランプのボルトを緩めずに先端を移動された場合、「てこの原理」により固定ボルトが破断する可能性があります。

※クランプのボルトを緩めすぎには注意して下さい。落下する危険性があります。



- ② 伸縮ブラケットの用途以外(ウインチの吊り下げ、荷揚げ作業等)には使用しないで下さい。

※用途:(社)仮設工業会が発行する足場工事实務マニュアルより抜粋  
持送りわくは、「建物の傾斜や凹みなどによって、足場から壁面が離れている時、足場から作業床を張出す必要が生ずるが、この張出し作業床の支えとして使用されるもの」と記載されています。

- ③ 伸縮ブラケットの許容積載荷重(200kgf(2.45kN)/本)を厳守して下さい。
- ④ ご使用の前に、取付金具やボルト・ナットを点検していただき、変形などの異常がある場合は使用しないでください。

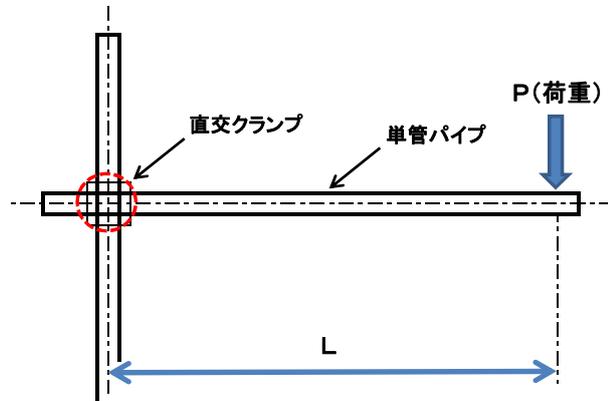
## 直交クランプ使用についての重要なお知らせ

### 【発生事例】

- ①直交クランプで直角(90度)にならない物がある。
- ②直交クランプを構成する1対の単クランプが破断して返却される物がある。

### 【発生原因】

右図の様に足場パイプを片側だけで支持した場合その端部に荷重が加わると予想以上のせん断力が働き、直交接合リベットが変形もしくは破断する。(この場合右図Lが大きいほど容易に破断に至る)



【検証実験】 足場の縦地に、直交クランプで2mのパイプを固定して端部に人力で荷重をかけてみる。(L=約1.8m)

➡ ③直交リベットが破断し始める ➡ ④完全に直交リベットが破断

➡ ②パイプの端部に荷重をかける

①片側を直交クランプで固定



### 《 クランプ使用上の注意点 》

- ①クランプで張り出した足場パイプに片荷重をかけないで下さい。
  - ②クランプは、1本の単管パイプに必ず2個以上で使用して下さい。
  - ③クランプの許容強度(直交=4.9KN・自在=3.43KN)の範囲内で使用して下さい。
  - ④クランプのボルトの締め付けは、ラチェット・スパナ等、適合する工具を使用して下さい。(締め付トルクは、3.43KN/cm程度とする)
  - ⑤クランプを高所から落としたり、ハンマー等で叩かないで下さい。
- \* 直角にならない、或いはガタツキのある直交クランプを発見した場合には絶対に使用しないで下さい。**